

会 派 活 動 報 告 書

令和 2年 3月 31日

岡谷市議会議長

渡 辺 太 郎 殿

会 派 名 無会派

代表者名 浜 幸平

令和 元年度における岡谷市議会 会派「無会派」の活動について、下記のとおり報告いたします。

活 動 項 目	活 動 内 容 及 び 活 動 の 実 績 と 効 果
調 査 研 究	<p>○活動内容</p> <p style="text-align: center;">会派行政視察等には参加しませんでした。</p> <p>○活動の実績と効果</p>
研 修	<p>○活動内容</p> <p>1. 8月27日 自治体情報化推進フェア-2019 長野県市町村自治振興組合 長野県自治会館にて</p> <p>2. 10月10日 地方自治情報化推進フェア-2019 東京ビックサイト 地方公共団体情報システム機構</p> <p>3. 11月1日 テレワーク・セミナーIN名古屋 総務省主管 愛知県産業労働センター</p> <p>4. 11月2日 (一社)地方議員研究会 講習会 都内 REASAS 活用セミナー基礎・応用編</p> <p>5. 1月22日 第15回長野県自治政策課題研修会 県庁 長野県議員研修会実行委員会</p> <p>6. 1月25日 地方創生フォーラム in 長野 地域活性化センター主催 ホテルメルパルク長野</p> <p>7. 2月4日 サイバーセキュリティワークショップ 2020 IN 長野 信越総合通信局・長野県警察及び信越情報通信懇談会主管</p> <p>○活動の実績と効果</p> <p>今年度も精力的に各種のセミナーに参加させていただきました。 県内では長野市でのセミナーが数多くありましたので、積極的に参加できましたが、都内で開催されるケースでは宿泊が伴うため難しい面があります。 議会日程との調整が取れずに参加できなかったケースも数多くあり、残念なところでもあります。「REASAS 活用セミナー」については後日一般質問で取り上げ、その必要性や内容について周知することができたかと考えています。</p>

1. 8月27日 自治体情報化推進フェア-2019 長野県市町村自治振興組合
長野県自治会館にて
- 講演1 自治体におけるオープンデータが推進と地域情報化
講師 名古屋大学情報文化学部 遠藤 守
データ活用を推進の前提となるオープンデータの推進の現状について事例を紹介しつつ、地域情報化に向けた課題と今後について考える機会となった
- 講演2 スマート自治体への転換について
講師 総務省自治行政局 岩下浩章
技術発展の加速度が進む中で、システムや AI などの技術を駆使して効率的、効果的な行政サービスを提供するスマート自治体への転換に向けた取り組みや今後の方向性について考えもので、特に国の方針などを知る良い機会となった。
2. 10月10日 地方自治情報化推進フェア-2019 東京ビックサイト
地方公共団体情報システム機構 主管
地方自治体向けの情報化推進に向けた総合展示会であり、講演会、各種セミナー、展示会などが内容になっている。自治体担当者など約8千人の参加があり、出展者ごとにプレゼンテーションやパンフレットの配布などが行われている。導入にあたっての詳細な要件について検討できる良い機会であると感じた。また地方の先進的な事例については大変参考となった。
3. 11月1日 テレワーク・セミナーIN名古屋 総務省主管
愛知県産業労働センター(ウインクあいち 901号)
中部地区から約250名ほどの参加があり盛会であった。
内容としては①テレワーク導入の事例紹介②導入企業の体験談③テレワーク実施時の労務管理上の留意点さらに④情報通信技術における留意点などについて、それぞれ企業・専門家からの講演があり国からの支援策をまとめたパンフレットなど資料が入手でき大変有意義であった
4. 11月2日 (一社)地方議員研究会 講習会 都内
REASAS 活用セミナー基礎・応用編
「地方議員研究会」主催による議員力アップ講座として開催された「地方議員のための経済分析システムリーサスの活用」基礎編また午後の応用編に参加しました。基礎編については初心者向けであり応用編については実践的な活用をまで踏み込んでいない点が物足りないと感じましたが実機を用いての実習形式ではないため、限界があるのかと感じました。もう一步踏み込んだ分析をするためには

ユーザー登録、追加のプログラムを使用するなど準備が必要となりその都度費用も発生することと相まって、手軽に利用するにはハードルが高いと感じました。今回 12 月定例会においては一般質問で RESAS の活用について取り上げ、市側からは前向きな答弁をいただきました。

5.1 月 22 日 第 15 回長野県自治政策課題研修会

県庁 長野県議員研修会実行委員会

恒例となっている地方自治政策課題研修会に参加しましたが、諏訪地方からは参加者が少なく残念でありました。

講演 1 「地方議員のなり手不足問題について」

長野県立大学 三浦雅士

現状と課題解決に向けた先進事例の紹介。地方議会の取り組みについての示唆があり、県立大学生による意見発表なども参考になりました

講演 2 「AI・IOT がもたらす未来の社会」富士通株式会社

デジタル革新担当 及川洋光

最新機器のデモを中心とした実演があり Digital 革新の将来像が具体的に示されて参考になりました。特に工場のデジタル化はリモートでの生産ラインの監視など効率化と人出不足の中、取り入れて革新してゆく必要性を感じました。

6.1 月 25 日 地方創生フォーラム in 長野 長野県・地域活性化センター主催

ホテルメルパルク長野

「地方創生フォーラム in 長野」と「長野県学びの県づくりフォーラム」の共済開催となっている事業になります。第 1 部として池上彰氏による「学ぶ喜び」をテーマにした基調講演の後、第二部はパネルディスカッション「これからの地域の暮らしと学び合い」が行われました。阿部知事も参加されましたが、1 時間半の枠では少々物足りない部分も感ずるところです。交流会もありましたが、個別に名刺交換をする場となり、すでに活動している団体の顔見知りの皆さんの意見交換であったと思います。国・県の助成施策・推進体制など PR しても良かったのではと感じました。

7.2 月 4 日 サイバーセキュリティワークショップ IN 長野 JA 長野県ビル 12F

信越総合通信局・長野県警察及び信越情報通信懇談会主管

講演 1 IOT 時代のサイバーセキュリティ対策

総務省 参事官補佐 梅城 崇師氏

令和元年度とりまとめられた「IOT・5G セキュリティ総合対策」での注意喚起「NOTICE」について、国の施策について説明があり

	<p>大変わかりやすく、オリンピックなど控えてその対策として有効であると思います。</p> <p>講演 2 CSIRT 活動事例 日本シ-サ-ト協議会 理事 林 郁也氏 企業における CSIRT と NCA の連携について 民間での取り組みを紹介されましたが、内容が今一つ明確でなくテーマが絞り込めていない印象を受けました。</p> <p>講演 3 AI を活用したサイバーセキュリティー 鈴木 彦文氏 信州大学総合情報センター 副センター長 いろいろなシーンでの応用が可能な AI 技術の利用の勧めとの応用の可能性について、現状の解説が中心になりました。</p> <p>演習 訓練で高める 組織のインシデント対応力 株式会社電算 技術開発部 仮想インシデントへの対応についてグループで検討し、情報共有を行う体験型の練習を行いました。時間が押していて短く中途半端なものになってしまいました。</p>
<p>広 報</p>	<p>○活動内容 新聞などへの意見広告などは、おこないませんでした。</p> <p>○活動の実績と効果</p>
<p>広 聴</p>	<p>○活動内容</p> <p>○活動の実績と効果</p>
<p>要請・陳情</p>	<p>○活動内容 令和元年 10 月 地元「いとまち商業会」役員と共に「街路灯 LED 化推進補金のお願い」として要望書を理事者に提出させていただきました。約 120 人の関係者・PTA 役員・隣接区役員などの署名も添付させていただきました。</p> <p>○活動の実績と効果 新年度予算において約 150 万円の予算をつけていただき、感謝しております。事業はこれからになりますが、今後とも地域の方々と共に進めていきたいと考えています。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○活動内容</p> <p>6 月 定例会議案勉強会 講師 総務部長 会派 誠風に同席</p> <p>8 月 定例会議案勉強会 ”</p> <p>11 月 定例会議案勉強会 ”</p> <p>2 月 定例会議案勉強会 ”</p>

○活動の実績と効果

定例会前に各種議案について理解を深めることができ、大変有意義でした。
議案の背景や関連事項などについては、個別に調査し理解を深めることができました。

【活動実績】

※会派活動報告書は年度ごとにまとめ、年度当該年度の収支報告書の提出に合わせ議長に提出するものとする。

※議長は、提出された会派活動報告書を収支報告書と同様に公開するものとする。